

鏡川流域パートナーシップだより No.265 R8.2.12



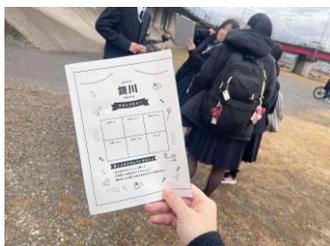
新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

「かがぶろ」が「鏡川スタンプラリー」を開催！

2月11日(水・祝)に、高知国際高校1年生のプロジェクト「かがぶろ」が、「鏡川スタンプラリー」を開催しました！参加者は全員、まちのコイン「ぼっちり」のユーザー様。総勢11名で、紅葉橋～新月橋付近をスタンプラリー形式で散策し、参加者同士の交流と鏡川への関心をさらに深める機会となりました。



かがぶろ:高知国際高校では、授業外での自主的なボランティア活動「SA(サービスアクション)」に全生徒が取り組んでいます。この一環で、子どもたちにとって、鏡川を「親しみのある川」という認識に変え、関係人口創出につなげたいという思いで、情報発信やイベント企画などに取り組むプロジェクトです。名前の由来は「かがみがわ」と「プロジェクト」から。



①「かがぶろ」が鏡川沿いで見つけたおすすめスポットを参加者みんなで巡り、各所でスタンプを押してもらえる企画♪スタンプや台紙も手作りです。



②鏡川沿いを歩く際、「ぼっちり」ユーザーの皆さんは、「コイン拾い」機能を使い、川沿いのコインを集めていました！「いつものルーティンやね」とのこと♪



③「かがぶろ」のおすすめスポット1つ目は、トリム堰右岸の公園！「かがぶろ」から、「山内豊房が『我が影を映すこと鏡の如し』と読んだことが『鏡川』の名前の由来です」といった解説がありました。事前に鏡川の歴史や景観を調査していた「かがぶろ」に、参加者から「すばらしい！」と拍手が送られました！台紙にスタンプを押して、次のスポットへ^^



④トリム堰の水量をみんなで確認。「水がほんまに少ないね」と言いながら、全国的に問題となっている**渇水**について考える時間もありました。



⑤「鏡川流域パートナーシップ」のトートバッグを持って散歩をしている方に偶然出会いました！「主人がかがみ温泉 RI0 でもらってきた」とのこと！



⑥おすすめスポット2つ目は、石立八幡宮の森！「かがぶろ」から、「**自然環境保全区域に指定されています**」と、本課の取組についての解説もありました。



⑦日頃から鏡川沿いを歩いている「ぼっちり」ユーザー様。「かがぶろ」に「ぼっちり」の使い方を教える場面も！出身地や趣味など、様々な話題で盛り上がりました。



⑧おすすめスポット3つ目は、トリム堰左岸。なんと、桜が咲いており、みんなで写真撮影！「かがぶろ」からは、**鏡川の水質や生物多様性**についての解説がありました。



⑨すべてのスタンプを集めると、「**かがみがわ**」の5文字とオリジナルロゴマークが完成！



⑩「かがぶろ」のアイデアを「ぼっちり」ユーザーの皆さんと一緒に盛り上げ、ともに鏡川への理解を深めることができました。この関わりをつなげていきたいです！

鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！



※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android